

2007年1月23日

「新測定基準」^(*1) 準拠の吸込仕事率 240W を実現
紙パック不要の縦型クリーナー「ごみダッシュサイクロン スティック」を発売
パイプの長さ調節やごみ捨てが簡単な新機能を搭載

日立アプライアンス株式会社（取締役社長：石津 尚澄）は、「新測定基準」に基づいた吸込仕事率 240W を実現した、紙パック不要の縦型クリーナー「ごみダッシュサイクロン スティック」PV-SK1 を 1月 30 日から発売します。小型ハイパワーモーターや、パワーの損失を抑えた日立独自の集じん方式「ごみダッシュサイクロン」を新たに採用し、高い吸引力を実現するとともに、楽に掃除ができる機能も採用しました。

型式および発売日

型式	希望小売価格	発売日	月産台数
PV-SK1	オープン価格	1月30日	10,000台

新製品の主な特長 <縦型クリーナー「ごみダッシュサイクロン スティック」PV-SK1 >

1. 「新測定基準」準拠の吸込仕事率 240W を実現

従来モーターと比較して、小型軽量化を図りつつ、パワーを約 20%アップ^(*2)した小型ハイパワーモーターを採用しました。また、日立独自の低損失集じん方式「ごみダッシュサイクロン」の採用や、製品各部の空気流路の最適化設計により、パワーの損失を徹底して抑えました。これにより、吸込仕事率 240W（消費電力 780W 時）を実現しました。なお、この吸込仕事率は、業界に先駆けて「新測定基準」に基づき測定した表示となっています。

2. 簡単、清潔なごみ捨てを実現

今回採用のごみ捨て機構「ごみダッシュ」では、立体フィルター内に集められたごみが、ワンタッチで飛び出すため、簡単にごみを捨てることができます。さらに、市販のティッシュペーパーをセットして使用すると、ごみ捨て時のほこりの舞い上がりを抑えて、より清潔に捨てることができます。

3. 楽に掃除ができる日立独自の機能を搭載

使う場所や背丈に合わせて、パイプの長さを手で簡単に調節できる「サッとズームパイプ」を採用しました。また、パイプを本体から外して伸ばせば、約 4 倍に伸びる「ロング伸縮ホース」の効果で狭いすき間の奥や高い所も楽に掃除ができます。

4. アレル物質をしっかり捕集・分解、においを軽減

「ナノチタン・アレルオフ抗菌消臭フィルター」を本製品でも引き続き採用しました。このフィルターの効果で、捕集したアレル物質（ダニ、スギ花粉など）を 99%以上分解^(*3)するだけ

でなく、においの分子も効率よく捕集し、しっかり消臭します。

(* 1) 「新測定基準」とは、従来の吸込仕事率の測定方法・測定装置・測定値の許容差を変更した JIS C 9108(2007 年度改訂予定)による表示です。

(* 2) 当社従来機種 PV-SJ1 との比較において。

(* 3) 試験機関：信州大学 試験方法：電気泳動法 分解の方法：人工酵素を繊維表面に処理

需要動向と開発の背景

2006 年度の家計用クリーナーの市場は、約 585 万台（前年比 100%）と堅調な推移が見込まれます。その中で、本体とハンドルやヘッド部分を一体とした縦型の割合は、小人数世帯や買い増しを対象に約 1 割を占めており、今後も安定的な需要が見込まれます。（日立調べ）

当社の調査では、縦型クリーナーに対しては、「強い吸引力」や、手軽に、楽に掃除できることが求められています。また、サイクロン方式に対するニーズとしては、「手入れ頻度の軽減」や、「簡単で清潔なごみ捨て」が挙げられます。

そこで今回は、こうしたニーズに応え、吸引力・使い勝手・清潔性の向上を追求した製品を開発しました。

お客様からの問い合わせ先

お客様相談センター 電話/0 1 2 0 - 3 1 2 1 - 1 1

クリーナーホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/index.html>

以上

(添付資料)

縦型クリーナー「ごみダッシュサイクロン スティック」PV-SK1の詳細説明

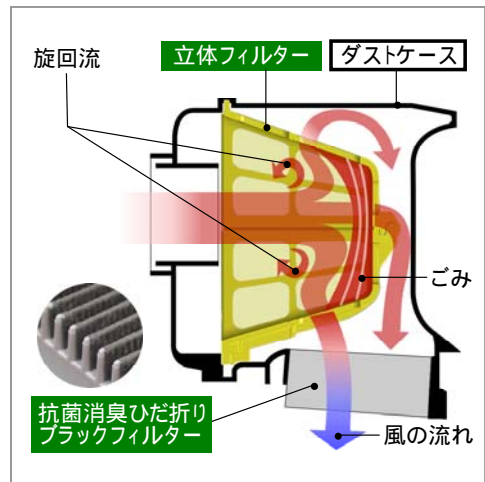
1. 「新測定基準」(*1)準拠の吸込仕事率 240W を実現

従来モーター(*2)と比較して、小型軽量化を図りつつ、モーター単体のパワーを約 20%アップした小型ハイパワーモーターを新たに採用しました。また、ダストケース(集じん室)内に発生する旋回流により、ごみと空気をスムーズに吸引・分離する、日立独自の低損失集じん方式「ごみダッシュサイクロン」(図1)を縦型クリーナーにも採用しました。

さらに、製品各部の空気流路の最適化設計を行うことにより、吸込仕事率 240W(780W 入力時)を達成し、強い吸引力を実現しました。なお、この吸込仕事率は、業界に先駆けて「新測定基準」に基づき測定した表示となっています。

(*1)「新測定基準」とは、従来の吸込仕事率の測定方法・測定装置・測定値の許容差を変更した JIS C 9108(2007 年度改訂予定)による表示です。

(*2) 当社従来機種 PV-SJ1 に採用。



[図1 ごみダッシュサイクロン方式]

2. 簡単、清潔なごみ捨てを実現

ごみが飛び出し、清潔に捨てられる「ごみダッシュ」

集じん部には、ダストケースの「立体フィルター」内に集められたごみが、ワンタッチで飛び出して簡単に捨てられる日立独自のごみ捨て機構「ごみダッシュ」(図2)を採用しました。吸引風により「立体フィルター」内のごみを強力にプレスすることで、ごみ捨て時のほこりの舞い上がりを抑えます。

また、市販のティッシュペーパーを「立体フィルター」内部にセットして使用すると、ティッシュペーパーがごみを包み込むため、より清潔にごみを捨てることができます。

「ダストケース」のお手入れが簡単

ほこりの付着を防止する、静電気防止素材をダストケースに採用しました。

また、付属の「お手入れブラシ」を使用して「立体フィルター」や「抗菌消臭ひだ折りブラックフィルター」のお手入れを簡単に行うことができます。

さらに、汚れが付着しやすいこれらのフィルターを含むダストケースや、本体の「ナノチタン・アレルオフ抗菌消臭フィルター」は、すべて水で丸洗いが可能(図3)です。



[図2 ごみダッシュ]



[図3 洗える抗菌消臭ひだ折りブラックフィルター]

3. 楽に掃除ができる日立独自の機能を搭載

パイプの長さを手元で簡単に調節できる「サッとズームパイプ」(図4)

使う場所や背丈に合わせて、パイプの長さを手元のレバーで簡単に調節できる日立独自の機構を初めて縦型クリーナーにも採用しました。また、本体からパイプを外せばそのまますき間用吸口になり、パイプの長さが3段階に伸縮するので、狭いすき間の奥も簡単に掃除ができます。



[図4 サッとズームパイプ]

吸口が早変わりする「クルッと切替えブラシ」(*6)(図5)

パイプ先端の「クルッと切替えブラシ」を回せば、すき間用吸口からブラシ吸口に早変わりするので、吸口を差し替えずに棚や机の上、窓のさんなども素早く掃除ができます。

高い所もスムーズに届く「ロング伸縮ホース」(図6)

パイプの伸縮に加え、ホースが約4倍に伸びるので、本体を床面に置いたままで、高さ約2.4mの天井面など、手の届きにくい高所も楽に掃除ができます。

握りやすい「クルッとグリップ」(図7)

ハンドル部分は、床面を掃除する時の前後左右の操作、高所を掃除する時の上下操作など、様々な場面での使いやすさを目指してループ状の「クルッとグリップ」を採用しました。



[図5 クルッと切替えブラシ]



[図6 ロング伸縮ホース]



[図7 クルッとグリップ]

収納しやすい「コンパクト収納」(図8)

パイプを外して本体側面に取り付けば、高さ約59cmのコンパクトな大きさになり、収納棚や押し入れなどにも楽に収納することができます。



[図8 コンパクト収納]

4. アレル物質をしっかりと捕集・分解、においを軽減

本体に「ナノチタン・アレルオフ抗菌消臭フィルター」(図9)を装着しました。

捕集したアレル物質を99%以上分解(*3)

フィルターに含まれる人工酵素の働きにより、気になるダニ、スギ花粉、犬・猫の皮脂などのアレル物質を99%以上分解します。

ナノチタンでにおいを分解

フィルターに人工酵素に加え、従来触媒の約1/200の大きさの「ナノチタン」を塗布したことにより、においの分子を効率よく捕集して、しっかりと分解します。

(*3) 試験機関：信州大学 試験方法：電気泳動法 分解の方法：人工酵素を繊維表面に処理



[図9 ナノチタン・アレルオフ抗菌消臭フィルター]

5. ごみをしっかりと取る「抗菌パワフルイオンエアヘッド」(*6)

日立独自の「3方取り構造」と、抗菌回転ブラシから放出されるマイナスイオンの効果により、部屋の隅や壁際の微細なほこりやちりを、しっかりと吸い込みます。

6. 環境への配慮

電子基板に無鉛はんだを使用し、六価クロムを含まないねじや、鉛を含まない塩化ビニールの採用など、EUのRoHS(*4)指令に対応しており、J-Moss(*5)に基づいてグリーンマークを表示しています。また、ダストケースのすべてのフィルターを水洗い可能にすることで、フィルターを長寿命化し、資源の節約を図りました。

(*4) Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment の略。欧州連合(EU)域内で取り扱う電気・電子機器製品を対象に実施する有害物質規制のこと。2006年7月以降、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の6物質の使用が制限されています。

(*5) 日本工業規格(JIS C 0950:2005)「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」

(*6) 当社従来機種より採用。

新製品の主な仕様

型式	PV-SK1
集じん方式	ごみダッシュサイクロン方式(紙パック不要)
吸込仕事率	「新測定基準」240W
消費電力	780W
本体寸法(長さ×幅×高さ)	[使用時] 290mm×250mm×(885~1,065)mm [コンパクト収納時] 220mm×250mm×590mm
質量	3.7kg
集じん容積	0.5L
吸口(ヘッド)	抗菌パワフルイオンエアヘッド
本体フィルター	ナノチタン・アレルオフ抗菌消臭フィルター
パイプ伸縮機能	サッとズームパイプ
ホース	ロング伸縮ホース
パイプ先端吸口	クルッと切替えブラシ(すき間吸口/ブラシ吸口)
付属品	お手入れブラシ
本体色	ブルー(A)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
